

感染予防とコントロール

ポリシーステートメント

© World Physiotherapy 2019
www.world.physio



感染予防とコントロール

WCPT（世界理学療法連盟）は、感染の予防および制御は、医療サービスに従事する者全員が責任を持つべき問題であり、毎日の実践に組み込まれていなければならないと考えている。これは、院内感染および、その他に起因する感染を含み、感染リスクの高い疾患に限定しない。予防戦略、管理、感染の封じ込めと共に、早期の診察は、患者／クライアント又はすべての医療従事者にとって重要である。

WCPTは、加盟組織に対し、以下のことを推奨する。

- 理学療法士は、実践を行う施設での、感染の予防および制御のための基準を熟知している。また、国／地方／州／地域の保険部門が推奨する基準を熟知している。
- 理学療法士は、いかなる実践環境であれ、感染の予防および制御のために、最善の努力をしなければならない。
- 雇用主と理学療法士は、感染の予防および制御に関する最新情報にアクセスできる。
- 理学療法士は、感染症に関連する国際保健規則（IHR）1を熟知している。
- 理学療法士には、以下を提供する安全な仕事環境が整っている。
 - 感染の予防および制御に関する方針とガイドライン
 - 適切な予防対策（ワクチン、防具、必需品）
 - 感染の予防及び制御の意識を高め、その良い実践を支えるための訓練
 - 感染の予防および制御に関する手順を評価し監視するメカニズム
 - 理学療法士自身の感染、または、感染の対応および実践環境で何かしらの影響を受けた際に、適切なケアを提供する体制
 - 感染した際に、差別から守る体制

WCPT加盟組織は、IHRが規定する（国際的な疾患の拡散を予防し、感染から人々を守り、感染を制御し、公衆衛生に対応するための）キャパシティの構築、強化、維持に向けた国の努力を直ちに支持し、それらの感染症による影響の改善に、理学療法士が不可欠な存在であることをアピールすべきである。

[Glossary \(https://world.physio/resources/glossary\)](https://world.physio/resources/glossary)

Hazard

Occupational health and safety

Wellbeing

Approval, review and related policy information	
Date adopted:	Originally approved as a Position statement: High risk infectious diseases, at the 13 th General Meeting of WCPT, June 1995. Revised and re-approved at the 16th General Meeting of WCPT June 2007. Policy statement approved at the 17th General Meeting of WCPT June 2011. Revised and re-approved at the 18th General Meeting of WCPT May 2015. Revised and re-approved at the 19th General Meeting of WCPT May 2019.
Date for review:	2023
Related WCPT policies:	WCPT policy statements: <ul style="list-style-type: none"> • Description of physical therapy • Occupational health and safety for physical therapists

References

1. World Health Organization. International Health Regulations 2005 2nd Edition. Geneva, Switzerland.: WHO; 2008. www.who.int/ihr/9789241596664/en/index.html (Access date 15 November 2010)

© World Confederation for Physical Therapy 2019